

質問項目 (2) V・ファーレン長崎の拠点整備について

回答

平成30年12月に、株式会社ジャパネットホールディングス（以下「ジャパネット」という。）が、自治体を対象に、V・ファーレン長崎の練習拠点用地を公募されました。

これを受け、本市は、練習拠点が整備されると、選手、スタッフ等が本市に住むことによる人口増加、それに伴う税収・消費の増加や、練習を見に来るファン等の交流人口の増加が期待できるとともに、日本各地のチームと戦い、そして世界に向けて戦うV・ファーレン長崎が本市にあるということを市民に感じてもらえる、などの点を踏まえ、「関心表明書」を提出しました。

その後、市とジャパネットが協議を進める中、市議会全員協議会や市議会定例会において、多数の議員から様々なご意見・ご質問をいただくとともに、本件に関して、本年3月19日付けで市長に対する市議会の決議も行われ、当該決議では、整備に係る費用負担の在り方、市民の施設利用などについての懸念に言及されています。

市では、こうした点について、様々な角度から検討・精査するとともに、随時、ジャパネットとも協議をしており、今後できるだけ早い時期に、（V・ファーレン長崎の練習拠点に係る）総合運動公園のサッカー場整備を含めた施設計画の予算議案を市議会に上程する予定です。